日本一凝錠

へ13
2946
146

146
特
へ13
2946
146

日本一癡鑑自序

醜夢

潮来唱れ文句ふ曰。年年今青と取替ず短し
徒なるべし。荘子成り男ら琴責の絵書鶴
と見れ對句比て真くまの自毛長しとぶ。女房れ氣
の短ふのまして延ゲ三千丈彼華人の臆説ふ鬢ゲ面間で図
子賓眉間ゲ尺眉ゲ尺夫ゑ思ひ出ずとふ猿猴ゲ手れ
長ロ二分六文ゲ書ゲ長物語。悲河れ錦べらやくち
やくべつチヤ。巡て出て外良の道念も素足で外ず程
長笠ゲ三の三冊物作者ゲ短ひ才ゑて不文ゑ猶又
將且亦。そこまろして扨又ゑり。不辨のソレアノそこで何
ぐるつり〳〵云爾。

二十五の曉子

寛政十三辛酉春

式亭三馬試筆

題面

三馬戯作
豊国画